



①黄金メロンの農作業体験で最初に取り組んだ定植作業／②「授粉が一番重要な作業」と聞かされ緊張した面持ちの児童／③収穫・玉ふき作業では収穫の楽しさで思わず笑顔がこぼれた／④「いらっしやいませ！」と大きな声で販売する児童たち



Interview
保健センター
及川 真司
管理栄養士

食に関する意識が高まる

食育とはさまざまな経験を通して、自分自身で正しい食生活を送れる人を育てることです。特に子どもの頃は心と体の成長や、人格を作るのに大きな影響を与えます。黄金メロンの栽培や収穫体験をすることは、子どもたちが食べ物を大事にし、生産者への感謝の心が育まれるなど、食に関する意識を高めることにつながっています。



黄金メロンが出された平泉小学校の給食



手作りののぼり旗

ました。みずみずしく甘みたっぷりに育ったメロンを一つ一つ丁寧に拭いて黄金メロンのシールを貼付。重さを計量して選別し、大きさに別に出荷ケースに収める作業を行いました。そして黄金メロン栽培の仕上げとして、9月1日に道の駅平泉を会場として販売体験を行いました。「黄金メロン甘くてたまらない」「買わなきゃ損」「甘くてジューシー」などの文字やかわいいメロンのイラストなどを描いた手作りののぼり旗やチラシを準備し、訪れた観光客らに黄

将来の後継者に期待

9月4日、平泉小学校と長島小学校の給食に黄金メロンが出されました。平泉小学校では給食中に校内放送を使って、5年A組の千田楓琳さんと千葉迅人さんが、総合的な学習の時間で学んだ黄金メロンの特徴について説明。教室はメロンの甘い香りに包まれ、食べている児童たちの笑顔であふれていました。



黄金メロンが出され、笑顔であふれる教室

毎年黄金メロンの栽培の指導を行っている高橋さんは「黄金メロンがどうやってできるのか興味を持ち、将来の担い手になってくれれば」と話します。郷土を愛し、黄金メロンを知った児童の中から将来の後継者が出てくることが期待されます。



楽しそうに黄金メロンの販売促進用チラシなどを作成する児童

第3章 深み 自ら体験することで知識は深くなる

若い世代への継承。未来を担う子どもたちが、農作業体験などの学習を通じて「地域の特産物」について深く理解することは、きつと将来の力になるはず。

理解を深める学習

平泉小学校5年生では、地域の産業について複数のグループに分かれて学習を進める「総合的な学習の時間」を実施しています。今年も黄金メロン、米作り、寺、観光の四つのグループに分かれ、黄金メロンの栽培には児童13人が参加しました。



真剣な表情で作業内容を聞く児童たち

6月8日、児童たちはまず黄金メロンの苗植え体験を行いました。

した。苗を植えた場所は、栽培農家の一人で黄金メロン研究会会長の高橋正洋さん(13区)方のビニールハウス。児童たちは苗を植える深さや土の盛り方などに注意して真剣な表情で作業を行い、約30分かけて240本の苗を植えました。作業を終えた児童たちは「作業は思っていたよりも大変」「腰がつかった」と農作業の大変さを話す一方で、「おいしいメロンに育ってほしい」「自分が育てたメロンを早くみんなに食べさせたい」と目を輝かせながら話し、農業の楽しさも感じていました。

7月7日には、授粉作業を体験。高橋さんから実を収穫するために重要な作業だと教わり、生徒たちは緊張した面持ちで、2人一組となって雄花の花粉を雌花の柱頭に付ける作業を進めていました。その後8月31日に自分が植えた株になった実の収穫を体験し

小さな担い手たち 地域で育む産品の誇り 小さい頃から地元の農産物を知り、誇りを持つことはとても大切なことです。今回平泉小学校の吉野校長と、黄金メロンの定植、授粉、収穫、販売などの農作業体験をした平泉小学校5年生4人に話を聞いてみました。



Interview
平泉小学校
吉野新平 校長

平泉の良さを知ること、郷土に愛着を持つ

「総合的な学習の時間」は、地域の特徴を生かした体験や探究的な学習を通じて、子どもたちに生きた学習をさせることができます。5年生では現在の町の産業について学ぶため、農業や商業を体験しています。栽培や収穫などを通じて、農業の大変さや価値を知り、農業が自分たちの食を支えていることを実感してほしいです。また平泉の良さを知ること、郷土に愛着を持ち、町の魅力を発信できる子どもに育ってほしいと思います。



Interview
5年A組
千田楓琳さん

いろいろな作業があつて難しかったです。おいしいメロンが出来てうれしかったです。



Interview
5年A組
千田楓琳さん

黄金メロンを作ってみて、栽培の大変さがわかりました。普通のメロンより甘かったです。



Interview
5年B組
千葉龍飛さん

いろいろな作業があつて大変でした。黄金メロンは甘くて、軟らかくて、おいしかったです。



Interview
5年B組
小野寺幸輝さん

たくさんの人に黄金メロンを買ってもらいました。これからも栽培を頑張りたいです。